

1 事業の概要

(1) 背景

■ 専門高校を取り巻く状況と課題

- 少子・高齢化、団塊世代の大量退職による労働力人口の減少

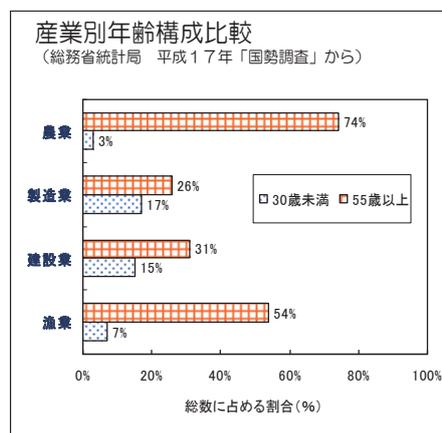
→ 技術の継承、地域産業界を担う専門的職業人の育成は喫緊の課題である。

- 産業社会の技術革新の急速な進行

→ 専門高校生には、産業社会のニーズに応じた高度で実践的な技能・技術の習得が求められる。

- 若者の職業意識の希薄化が社会問題化

→ 生徒の主体的な進路選択と社会人・職業人として自立が極めて重要である。

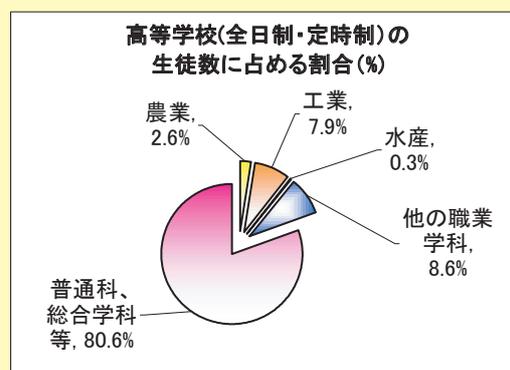


■ 専門高校の現状

【在籍生徒数と割合】(平成23年5月)

農業科	約8万7千人	【2.6%】
工業科	約26万4千人	【7.9%】
水産科	約1万人	【0.3%】
高等学校在籍生徒総数	約334万人	
(全日制・定時制)		

※文部科学省「学校基本調査」から



【高等学校卒業生産業別就職割合】(平成23年5月)

〈産業〉	〈学科〉	〈割合〉	(就職者数 / 学科別卒業生総数)
農業・林業	農業科	5.6%	(764人 / 13,608人)
製造業	工業科	58.0%	(29,239人 / 50,392人)
建設業	工業科	14.2%	(7,142人 / 50,392人)
漁業	水産科	9.5%	(1,571人 / 1,659人)

※文部科学省「学校基本調査」から

(2) 事業内容

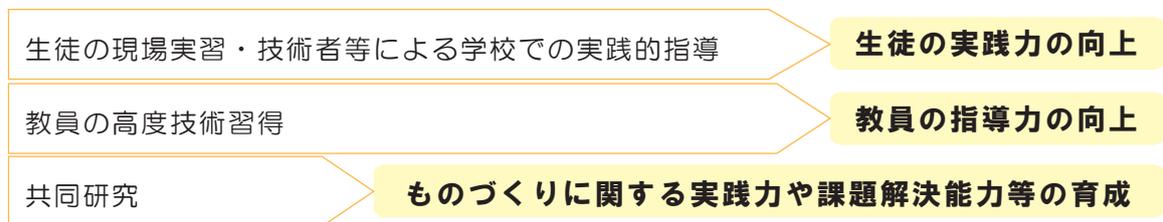
■ 概 要

- 専門高校と地域産業界が連携する。
- ものづくりや食・くらしを支え、地域産業界を担う専門的職業人を育成する。
- 経済産業省、国土交通省、農林水産省と共同で実施する。

■ 実施内容

専門的職業人育成プログラムの開発

地域産業界を担う人材を育成するための教育内容の在り方と、それに必要な専門高校と地域産業界との連携の在り方を探る



■ 事業全体イメージ図

